

# 輝度計 使用マニュアル



# 本マニュアルで使用する各ボタン等の説明



視度調整用焦点

ファインダー内

## 1 :基本測定（輝度測定）

電源 スイッチを〔ON〕にします。

ファインダーをのぞき、測定領域を示す小円がはっきり見えるまで接眼枠を回して視度調整を行います。

各スイッチを〔ABS.〕〔PRESET〕〔FAST〕（又は〔SLOW〕）に設定します。  
フリッカー光や断続光の測定の場合は、〔SLOW〕に設定します。

瞬間値測定かピーク値測定かを選びます。

ファンクションキー：〔F〕を押しながら〔PEAK / CONT.〕キーを押して設定します。

- ・ 瞬間値測定 測定ボタンを押している間、〔FAST〕で1秒、〔SLOW〕で1.6秒連続的に測定します。
- ・ ピーク値測定 測定ボタンを押している間のピーク値を表示します。

被測定物をねらいます。

ピントを合わせ、〔測定〕ボタンを押します。

表示が出るまで約2～4秒かかります。

表示が出るまでに測定ボタンを離すと、測定値は表示されません。

## 2 輝度比率（％）測定

### A 測定値を100％基準値としメモリーして測定する場合

電源 スイッチを〔ON〕にします。

各スイッチを〔ABS.〕〔PRESET〕〔FAST〕（又は〔SLOW〕）に設定します。

瞬間値測定かピーク値測定かを選びます。

ファンクションキー：〔F〕を押しながら〔PEAK / CONT.〕キーを押して設定します。

ファインダーをのぞき、測定領域を示す小円がはっきり見えるまで接眼枠を回して視度調整を行います。

被測定物をねらいます。

ピントを合わせ、〔測定〕ボタンを押します。

〔F〕を押しながら測定モードスイッチを〔ABS.〕から〔％〕に切り替えます。

〔RECALL / 〕キーを押して、メモリーした基準値を確認します。  
測定ボタンを押すと戻ります。

各スイッチを〔％〕〔PRESET〕〔FAST〕（又は〔SLOW〕）に設定する。

瞬間値測定かピーク値測定かを選びます。

視度調整を行います。

被測定物をねらいます。

ピントを合わせ、〔測定〕ボタンを押します。  
基準値との比率が表示されます。

## B :独自の基準値（数値入力）を100%基準値としメモリーして測定する場合

**電源** スイッチを〔ON〕にします。

各スイッチを〔%〕〔PRESET〕に設定します。

数値入力をするので〔FAST〕・〔SLOW〕どちらの設定でもかまいません。

〔RECALL / 〕キーを押します。

前回の基準値が表示されます。

再度、〔RECALL / 〕キーを押します。

カーソルが5,6桁目に表示され、基準値の桁設定が出来るようになります。

ファンクションキーを押しながら、〔 〕キーを押して小数点の位置を設定します。

〔RECALL / 〕キーを押し〔 〕を設定する桁に合わせます。

〔F〕を押しながら、〔 〕キーを押すと数値入力出来ます。

と を繰り返して左から1桁ずつ数値を設定します。

基準値設定が終了したら、〔F〕を押しながら、

〔%〕〔ABS.〕〔%〕の順に切り替えて基準値をメモリーします。

ファンクションキーを押さずに切り替えを行うと、基準値がメモリーされません。

前回のメモリーが保護されます。

〔RECALL / 〕キーを押して、メモリーした基準値を確認します。

各スイッチを〔%〕〔PRESET〕〔FAST〕(又は〔SLOW〕)に設定します。

瞬間値測定かピーク値測定かを選びます。

視度調整を行います。

被測定物をねらいます。

ピントを合わせ、〔測定〕ボタンを押します。

基準値との比率が表示されます。

### 《このマニュアルを使用されます方へ》

- ・このマニュアルは、山梨産業保健推進センターの業務上での利用を目的として作成されたものです。  
その利用目的外での使用に対し、取扱上で発生することと異なる可能性がありますので予めご了承下さい。
- ・このマニュアルに関し、無断での二次使用はご遠慮いただきますようお願いいたします。

